

～首都直下地震に備えて～

## 港区駅周辺滞留者対策推進協議会 合同訓練を実施します！

首都直下地震に備えた帰宅困難者対策をより推進していくため、品川駅、品川駅周辺に開設する予定の一時滞在施設を会場とし、品川駅周辺滞留者対策推進協議会(※)による実働訓練を実施します。品川駅周辺滞留者対策推進協議会を除く区内の他の8協議会のメンバーも「鉄道利用者、滞留者役」として参加し、区内9協議会の合同訓練として実施します。

(※)駅周辺滞留者対策推進協議会…地域の事業者を中心に構成される組織で、震災等の発生時に帰宅困難者への情報提供や一時滞在施設への誘導支援を行います。

### 訓練概要

#### 【訓練想定】

品川区南部から大田区北部を震源とする

**マグニチュード 7.3 の「都心南部直下地震」が発生！**

- (1) 日 時 令和 5 年 10 月 17 日(火曜) 14時～16 時
- (2) 場 所 品川駅、一時滞在施設(品川シーズンテラス、品川インターシティ)
- (3) 参加機関
  - ・港区駅周辺滞留者対策推進協議会(9 協議会)【60 名】
  - ・鉄道事業者(JR東日本、JR東海、京急電鉄)【10 名】
  - ・港区【24 名】



▲ 令和4年度の訓練の様子

- ◆品川駅では、10万人を超える帰宅困難者(うち、通勤・通学者などを除く「行き場のない帰宅困難者」は約 6,600 人)が発生することが見込まれます。
- ◆駅周辺での混乱や事故を防ぐためには、帰宅困難者を一時的に受け入れる施設(一時滞在施設)をすみやかに開設し、案内、誘導していく必要があります。

#### ● 訓練項目

時刻	項目(場所)	内容
14時00分	・地震発生 ・利用者保護訓練(各駅ホーム)	・鉄道利用者によるシェイクアウト(地震の際の安全確保行動) ・鉄道事業者による情報収集・情報提供、利用者保護、待機場所への誘導
14時00分	滞留者支援訓練 (JR 東日本品川駅コンコース)	・滞留者支援本部の設営 ・港区との情報共有連携 ・情報収集、情報提供 ・一時滞在施設への誘導
14時30分	一時滞在施設開設・運営訓練 (品川シーズンテラス、 品川インターシティ)	・品川駅周辺滞留者対策推進協議会及び港区との情報共有、 情報連携 ・一時滞在施設開設、帰宅困難者の受入
15時40分	訓練終了、講評 (港南口)	・港区 防災危機管理室 防災課長からの講評、訓練総括
15時50分	解散 (港南口)	